



楊錦文

パートナー

電話: +86 10 8553 7608
ファックス: +86 10 8519 1350
電子メール: yangjw@junhe.com

業務分野:

企業法務・M&A、
コンプライアンス
プライバシー保護、サイバーセキュリティ及び情報法

工作经历

君合法律事務所の北京本部のパートナー弁護士。主な取り扱い分野は、外商投資、M&A、企業再編、対日投資、反腐敗調査、独禁法調査及び事業者結合、サイバーセキュリティ及びデータに関するコンプライアンス等。長年にわたり、日本の大手総合商社、グローバルに事業を展開しているメーカー（製薬、食品、自動車、機械、エネルギー、化学等の分野）に対して、質の高いリーガルサービスを提供している。

これまでに手掛けた外商投資及び M&A プロジェクトは 50 件余りに上り、プロジェクトの立地選定、投資スキームの設計、法務調査（デューデリジェンス）、プロジェクトにおける融資・担保、契約の作成および交渉、事業者結合の申告、M&A に係る安全審査、政府部門との折衝、プロジェクトの許認可申請、クロージング等のプロジェクトの全過程を網羅するリーガルサービスをご提供している。また、これまでに手掛けた外商投資企業の中国撤退清算案件は 100 件余りに上り、特に、撤退案件における複雑な人員整理、出資者間における紛争の解決、および債権債務処理等の問題の処理に長けている。日本の大手総合商社双日グループの東京本社で 4 年にわたり大中華圏の法律顧問を務め、中国に進出した同社グループ傘下の現地法人約 100 社の投資、M&A 及び投資後の運営を担当した。この経験から、クライアントが投資、M&A で真に求めるものを正確に理解し、法律実務を踏まえた実行性の高い解決案をご提供することが可能である。

また、中国企業による複数の対日投資案件を代理し、日本における投資規制の把握、法務調査（デューデリジェンス）、相手方との折衝、プロジェクトのクロージングまでの各段階における法律問題への対応をサポートした。日本の大手総合商社での勤務時代に培った実務経験を活かし、中国企業を代表してその窓口として日本企業とコンタクトをとり、文化の違いにより必要となる交渉における意見調整や投資後に生じる文化の融合といった難題を解決している。

さらに、長年にわたり、コンプライアンス業務に注力しており、多国籍企業の運営の各フェーズにおけるコンプライアンス問題に詳しく、特に反腐敗・不正調査、独禁法上のコンプライアンス、サイバーセキュリティ及びデータに関するコンプライアンス等の分野において、豊富な実務経験を有する。

学歴

西安外国語大学を修了し、文学学士号を取得後、北京大学の法科大学院を修了し、法律修士号を取得。

ライセンス

中国弁護士業務執行資格を取得。現在は中華全国弁護士協会の会員。

言語スキル

中国語、日本語、英語